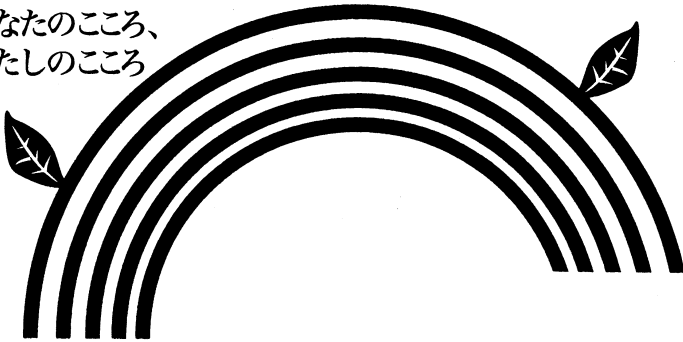


2018年度

事業報告書

あなたのころ、
わたしのころ



社会福祉法人

長野いのちの電話

目 次

御 礼	1
I. 電話相談活動	2
1. 通常電話相談の現状	2
2. 自殺予防電話相談の現状	4
3. 相談員数	4
II. 諸活動の報告	5
1. 理事会・評議委員会	
2. 運営委員会	
3. 研修委員会	
4. 広報委員会	
5. 相談ボランティア委員会	
III. 業務日誌	6
IV. 決算報告書	7
V. 組織図	11
VI. 2019年（令和元年）度事業計画	12
VII. 2019年（令和元年）度予算	13
VIII. 2018年度 寄付者ご芳名	14



御 礼

社会福祉法人 長野いのちの電話

理事長 山田 祐司

長野いのちの電話は、今年も、自殺予防に取り組み、電話をかけてこられる方々の声に、耳を、また心を、傾けてまいりました。

今年度は、私どもの祈りにも似た願いは聞き届けられ、平成30年は長野県内の自殺者数は335人（警察庁統計）と減少し、胸をなでおろしております。私どもの活動は、地域の方々にとって、大切な活動であり、今後も、この活動を続けていく必要性を強く感じております。

いのちの電話は、死に傾く方の声に耳を傾けることによって、死に傾く方に寄り添ってきました。しかしながら、これまでのいのちの電話は、「つながりにくい」いのちの電話ともいわれていました。毎月10日にフリーダイヤルで行われる、自殺予防いのちの電話での統計調査によると、頻回コール者とその相談時間のほとんどを占有し、真に自殺に傾く方が電話をしても、その電話がつかないことが多いことがわかってきました。そこで、自殺予防いのちの電話では、その月に20時間20回以上つながった方は、翌月は相談をご遠慮いただきました。その結果、電話はつながりやすくなり、自殺予防いのちの電話では、2回に1回は「つながる」いのちの電話に生まれ変わりました。これまで以上に、死に傾く方に寄り添っていくことを願っております。

今年度は、皆様の暖かいお支えがあり、長野いのちの電話では、減価償却費を除くとわずかながら黒字を計上することができました。長野いのちの電話をお支えいただいた方々に感謝申し上げます。来年度も引き続き、長野いのちの電話の活動を広く知っていただくことで、私どもの活動に賛同してくださる方を、一人でも多く獲得できるよう、努力をする所存です。長野いのちの電話は、長野県、市町村振興協会、長野県共同募金会をはじめとして、広く私共の活動に賛同いただく方々からの寄付によって支えられています。今年度も、皆様の温かいご支援をお願いする次第です。

私ども、長野いのちの電話は、自殺に傾く方のかたわらに寄り添う活動を、根気強く続けてゆく所存です。私どもの活動に、ご支援を賜りますように、重ねてお願いする所存です。

I. 電話相談活動 (2018.1.1 ~ 2018.12.31)

1. 通常電話相談の現状

(1) 受付時間

午前 11:00 から 午後 10:00 (11 時間)

(2) 相談件数 (件)

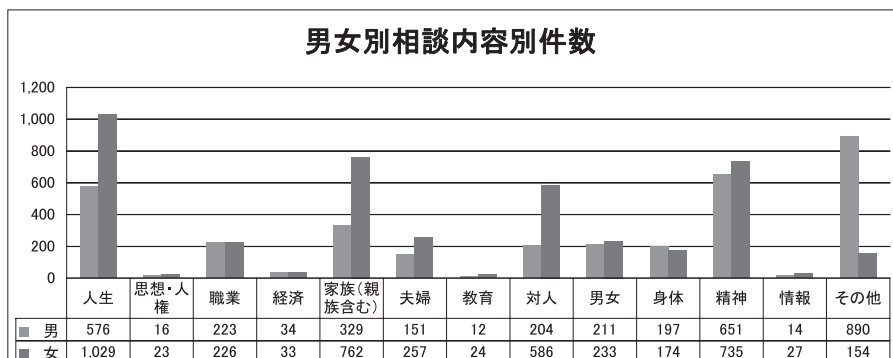
総受信件数	実相談件数	月平均	日平均	無言
9,175	7,771	648	22	1,404

(3) 年代別内容別受信状況

	人生	思想・人権	職業	経済	家族(親族)	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	合計
9歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10代	20	0	1	1	110	0	7	17	24	22	21	0	109	332
20代	122	5	52	5	83	11	7	82	96	31	95	4	134	727
30代	219	5	95	4	153	76	6	126	119	55	245	2	125	1,230
40代	336	4	133	16	218	90	9	161	91	66	334	7	130	1,595
50代	428	13	91	20	238	117	2	163	44	95	301	7	99	1,618
60代	224	8	14	9	140	51	0	69	11	42	136	5	31	740
70代以上	43	1	2	1	20	5	0	15	1	9	19	2	4	122
不明	213	3	61	11	129	58	5	157	58	51	235	14	412	1,407
合計	1,605	39	449	67	1,091	408	36	790	444	371	1,386	41	1,044	7,771

(4) 相談内容別状況

男	3,508	件
女	4,263	件
総計	7,771	件



(5) 自殺念慮に関するもの

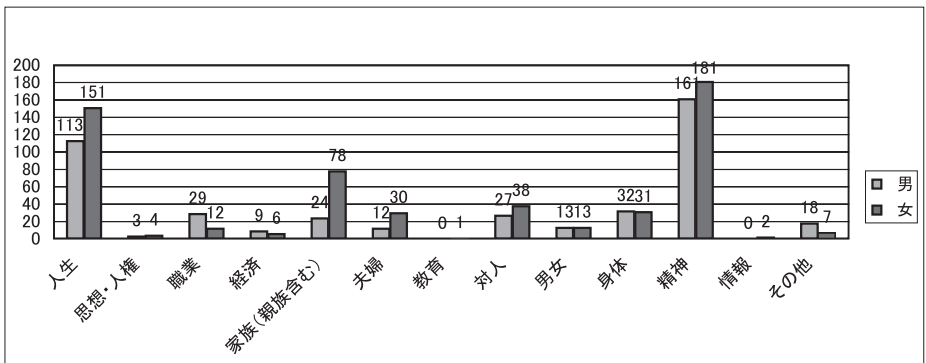
(a) 男女別自殺念慮割合

性別	男	女	合計
総件数	3,508	4,263	7,771
自殺念慮	441	554	995
%	13%	13%	13%

(b) 年代別内容別自殺念慮状況

	人生	思想・人権	職業	経済	家族(親族)	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	合計
9歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10代	8	0	1	0	3	0	0	4	0	3	8	0	1	28
20代	31	2	7	0	5	1	0	13	6	5	31	0	6	107
30代	44	2	11	0	23	11	0	14	5	13	59	0	5	187
40代	58	0	12	4	24	7	1	13	8	13	110	0	2	252
50代	58	3	4	7	27	12	0	9	5	13	65	1	2	206
60代	30	0	1	1	7	4	0	4	0	7	35	1	1	91
70代以上	8	0	0	0	1	0	0	1	0	1	2	0	0	13
不明	27	0	5	3	12	7	0	7	2	8	32	0	8	111
合計	264	7	41	15	102	42	1	65	26	63	342	2	25	995

(c) 男女別相談内容別自殺念慮



2.自殺予防電話相談の現状

厚生労働省の補助事業への協力として、今年度も毎月 10日「自殺予防電話相談」を行った。

長野いのちの電話(松本分室含む)では午前11時～午後7時まで相談を受けた。

(1) 着信件数、相談件数

総受信件数	実相談件数	月平均	無言
591	449	37	142

(2) 年代別相談件数

年代	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	合計
件数	0	17	32	76	101	88	57	15	63	449

(3) 相談内容

男女別相談内容別件数

	人生	思想・人権	職業	経済	家族(親族)	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	合計
男	51	3	21	7	5	5	5	12	10	15	67	2	28	231
女	43	0	9	3	24	11	1	20	8	24	64	2	9	218
合計	94	3	30	10	29	16	6	32	18	39	131	4	37	449

(4) 自殺に関するもの

男女の自殺念慮の総数に対する割合

性別	男性	女性	計 件
総件数	231	218	449
自殺念慮	64	62	126
%	28%	28%	28%

(5) 相談内容別自殺念慮

内容	人生	思想・人権	職業	経済	家族(親族)	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	合計
件数	27	1	4	7	6	3	2	5	3	10	57	1	0	126

(6) 年代別自殺念慮

年代	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	不明	合計
件数	0	2	5	24	35	27	12	9	12	126

3.相談員数

	2018 年度末	2017 年度末	2016 年度末	2015 年度末	2014 年度末
認定者総数	368名	364名	358名	351名	345名
相談員総数	97名	98名	98名	89名	96名
実働相談員数	78名	68名	76名	67名	71名

II. 諸活動の報告

1. 理事会・評議員会

- (1) 理事会
- | | |
|-------------|---|
| 第1回 (5月19日) | 2017年度事業報告案の承認
2017年度収支決算報告案の承認
2018年度寄付金募集案の承認
2018年度定時評議員会開催案の承認
規程類の制改訂の承認 |
| 第2回 (3月2日) | 2018年度補正予算案の承認
2019年度事業計画案の承認
2019年度収支予算案の承認
2019年度寄付金募集案の承認
2018年度評議員会開催案の承認 |
- (2) 評議員会 定時 (6月9日)
- | | |
|-------------|---|
| 第1回 (6月9日) | 2017年度収支決算報告案の承認
2018年度事業計画案の承認
2018年度補正予算案の承認
規程類の制改訂案の承認 |
| 第2回 (3月16日) | 2018年度補正予算案の承認
2019年度事業計画案の承認
2019年度収支予算案の承認 |

2. 運営委員会

- (1) 毎月1回第3水曜日午後7時から9時で開催
正副理事長、事務局長ほか各委員会の正副委員長、松本分室責任者、相談ボランティア委員等によって構成し、当面する日常業務全般について報告、協議を行った。
- (2) 松本分室メンバーとはスカイプを使用しての会議。
システムの安定化に課題が残った。

3. 研修委員会

- (1) 継続研修
- ①全体会 4月28日 会場：松本松南公民館（松本市）
 - ②継続研修 長野会場4グループ 松本会場3グループ
- (2) 初級研修
- ・第21期生 養成講座修了 認定式 9月29日 4名
 - ・第22期生 養成講座受講希望者面接 9月22日 3名
 - ・第22期生 前期養成講座開講式 10月6日 3名
- (3) その他
- ①研修委員会 月1回
 - ・研修体制、研修テーマ、カリキュラム及び実施結果の検証
 - ②ファシリテーター会 隔月
 - ・研修の実施に向けた検討・意識合わせ・学習会・実施結果の検証
 - ③ファシリテーター養成講座開講 3名受講
 - ④ファシリテーター勉強会
 - ⑤「相談員手帳」作成 委嘱状、誓約事項等 記載、活動記録管理
 - ⑥講師派遣 随時県内市町村、各種団体等への会議、研修会への参加及び講師派遣

4. 広報委員会

「いのちの電話」の業務と活動状況について広報活動を行った。

- (1) 広報誌 vol. 52夏号、vol. 53冬号を発行。
発行経費の1部は、社会福祉法人長野県共同募金会の配分金を受けた。
- (2) 広報用チラシの作成、ホームページによる広報活動を実施した。
- (3) 信濃毎日新聞、ラジオ等マスメディア及び各市町村の広報誌の協力を頂いて相談員募集、自殺予防啓発に向けた公開講演会等の周知を図った。

5. 相談ボランティア委員会

- (1) 運営委員会への出席
- (2) 継続研修グループへの報告
- (3) 常設バザーの設置
- (4) 20期生、21期生各認定式時の茶話会開催
- (5) 貸出本の整理
- (6) 避難訓練の実施をグループ毎に実施
- (7) 防災品の管理、補充
- (8) 事務局内の募金箱の管理
- (9) 事務局内大掃除、運営に関する手伝い等

Ⅲ. 業務日誌 (2018年4月1日～2019年3月31日)

4月18日	運営委員会
4月28日	相談員全体会・全体研修会(松本)
5月16日	運営委員会
5月19日	理事会
5月25日～26日	連盟総会
6月2日	自殺予防講演会(講師:沼野尚美氏)
6月9日	定時評議員会
6月20日	運営委員会
6月22日	22期相談員養成講座募集要項配布開始(募集開始)
6月30日	ファシリテーター養成講座開講
7月上旬	広報誌 vol. 52 夏号 納品・発送作業
7月11日	関東甲信越ブロック研修会(横浜)12月25日
7月18日	運営委員会
8月11日	ふくしま寄り添いフリーダイヤル参加
8月13日～16日	事務局お盆休暇
8月20日	いのち支える市長村キャラバン参加(長野圏)
9月5日	国際ソロプチミストチャリティコンサート(寄付金贈呈式)
9月6日	いのち支える市長村キャラバン意見交換会(上小圏)
9月8日	ファシリテーター養成講座
9月10日	22期相談員養成講座受講生応募締切り
9月19日	運営委員会
9月22日	22期相談員養成講座受講希望者面接
9月29日	21期生認定式・茶話会
10月6日	22期相談員養成講座開講式・第1回養成講座
10月11日	いのち支える市長村キャラバン(大北圏)
10月17日	運営委員会
10月18日	国際ゾンタ・松本ゾンタクラブ寄付金贈呈式
10月18日～20日	いのちの電話相談員全国研修会にいがた大会(8名参加)
10月17日	運営委員会
11月19日	事務局大掃除(長野)
11月21日	運営委員会
12月上旬	広報誌 vol. 53 冬号 納品・発送作業
12月19日	運営委員会
12月29日～1月3日	事務局年末年始休業
1月9日	運営委員会
2月11日	イオン黄色いレシートキャンペーン参加(イオンモール松本)
2月20日	運営委員会
2月25日	大北地域自殺予防連絡協議会
3月2日	理事会
3月9日～10日	22期養成講座1泊研修会(アゼイリア飯綱)
3月16日	評議員会
3月20日	運営委員会
3月23日	22期生仮認定
3月30日	フリーダイヤル研修会(講師:本田秀夫氏)

IV 決算報告書

【第1号の1様式】

法人単位 資金収支計算書

自平成30年4月1日 至平成31年3月31日

(単位 円)

勘定科目		予算額	決算額	差異	備考
事業活動による収支	収入				
	研修受講料収入	377,000	389,000	△ 12,000	
	寄附金収入	1,600,000	1,447,000	153,000	
	会費収入	2,760,000	2,632,130	127,870	
	助成金収入	2,518,000	2,311,070	206,930	
	雑収入	40,300	80,680	△ 40,380	
	事業活動収入計	7,295,300	6,859,880	435,420	
	支出				
	人件費支出	1,900,000	1,801,400	98,600	
	事務費支出	510,300	466,392	43,908	
	事業費支出	3,745,000	3,466,736	278,264	
	地域自殺対策強化事業費	1,000,000	918,101	81,899	
分担金支出	140,000	140,000	0		
事業活動支出計	7,295,300	6,792,629	502,671		
事業活動資金収支差額	0	67,251	△ 67,251		
施設整備等による収支	収入			0	
	施設整備等収入計	0	0	0	
	支出			0	
	器具及び備品取得支出	0	0	0	
施設整備等支出計	0	0	0		
施設整備等資金収支差額	0	0	0		
その他の活動による収支	収入			0	
	差入敷金返還収入	0	0	0	
	その他の活動等収入計	0	0	0	
	支出			0	
その他の活動等支出計			0		
その他の活動資金収支差額	0	0	0		
予備費	1,000,000		1,000,000		
当期資金収支差額合計	△ 1,000,000	67,251	△ 1,067,251		
前期末支払資金残高	5,551,005	5,551,005	0		
当期末支払資金残高	4,551,005	5,618,256	△ 1,067,251		

法人単位 事業活動計算書

自平成30年4月1日 至平成31年3月31日

(単位 円)

勘定科目		当年度決算額	前年度決算額	増減	備考	
サービス活動増減の部	収益	研修受講料収益	389,000	472,000	△ 83,000	
		寄附金収益	1,447,000	2,035,912	△ 588,912	
		会費収益	2,632,130	2,596,130	36,000	
		助成金収益	2,311,070	2,845,473	△ 534,403	
		その他の収益	80,469	83,912	△ 3,443	
		サービス活動収益計	6,859,669	8,033,427	△ 1,173,758	
	費用	人件費	1,801,400	1,906,200	△ 104,800	
		事務費	466,392	442,472	23,920	
		事業費	3,466,736	3,853,514	△ 386,778	
		地域自殺対策強化事業費	918,101	997,344	△ 79,243	
		分担費	140,000	127,000	13,000	
		減価償却費	1,234,932	1,350,732	△ 115,800	
		サービス活動費用計	8,027,561	8,677,262	△ 649,701	
サービス活動増減差額		△ 1,167,892	△ 643,835	△ 524,057		
サービス活動外増減の部	収益	受取利息	211	416	△ 205	
		サービス活動外収益計	211	416	△ 205	
	費用		0	0	0	
		サービス活動外費用計	0	0	0	
サービス活動外増減差額		211	416	△ 205		
経常増減差額		△ 1,167,681	△ 643,419	△ 524,262		
特別増減の部	収益			0		
		特別収益計	0	0	0	
	費用	固定資産除却損			0	
		特別費用計	0	0	0	
特別増減差額		0	0	0		
当期活動増減差額		△ 1,167,681	△ 643,419	△ 524,262		
増減差額の部	前期繰越活動増減差額		3,561,160	4,204,579	△ 643,419	
	当期末繰越活動増減差額		2,393,479	3,561,160	△ 1,167,681	
	次期繰越活動増減差額		2,393,479	3,561,160	△ 1,167,681	

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位 円)

勘定科目	当年度末	前年度末	増 減	勘定科目	当年度末	前年度末	増 減
資 産 の 部				負 債 の 部			
流動資産	5,857,525	5,847,804	9,721	流動負債	239,269	296,799	△ 57,530
現金	51,517	21,359	30,158	事業未払金	219,591	250,365	△ 30,774
普通預金	2,692,645	2,645,052	47,593	預り金	7,959	23,877	△ 15,918
定期預金	1,314,593	1,314,593	0	前受金	5,719	4,557	1,162
未収金	0	6,000	△ 6,000	仮受金	6,000	18,000	△ 12,000
未収補助金	1,793,070	1,856,000	△ 62,930	負債の部合計	239,269	296,799	△ 57,530
前払費用	5,700	4,800	900				
固定資産	11,775,223	13,010,155	△ 1,234,932				
基本財産	9,873,480	10,597,224	△ 723,744	純 資 産 の 部			
土地	3,384,000	3,384,000	0	基本金	15,000,000	15,000,000	0
建物	8,616,000	8,616,000	0	基本金	15,000,000	15,000,000	0
減価償却累計額	△ 5,126,520	△ 4,402,776	△ 723,744	次期繰越活動増減差額	2,393,479	3,561,160	△ 1,167,681
基本財産特定預金	3,000,000	3,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	(△ 1,167,681)	(△ 643,419)	(△ 524,262)
その他の固定資産	1,901,743	2,412,931	△ 511,188				
建物	1,308,953	1,308,953	0				
建物付属設備	261,497	261,497	0				
器具及び備品	5,159,957	5,159,957	0				
減価償却累計額	△ 5,407,440	△ 4,896,252	△ 511,188				
電話加入権	472,776	472,776	0				
差入敷金	106,000	106,000	0	純資産の部合計	17,393,479	18,561,160	△ 1,167,681
資産の部合計	17,632,748	18,857,959	△ 1,225,211	負債及び純資産の部合計	17,632,748	18,857,959	△ 1,225,211

監査報告書

監査日 令和元年 5月18日


社会福祉法人長野いのちの電話

理事長 山田祐司 殿

監事

小根山浩夫 

監事

井出意作 

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に関わる事業報告等(事業報告及びその付属明細書)について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算書類(計算書類及びその付属明細書)及び財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

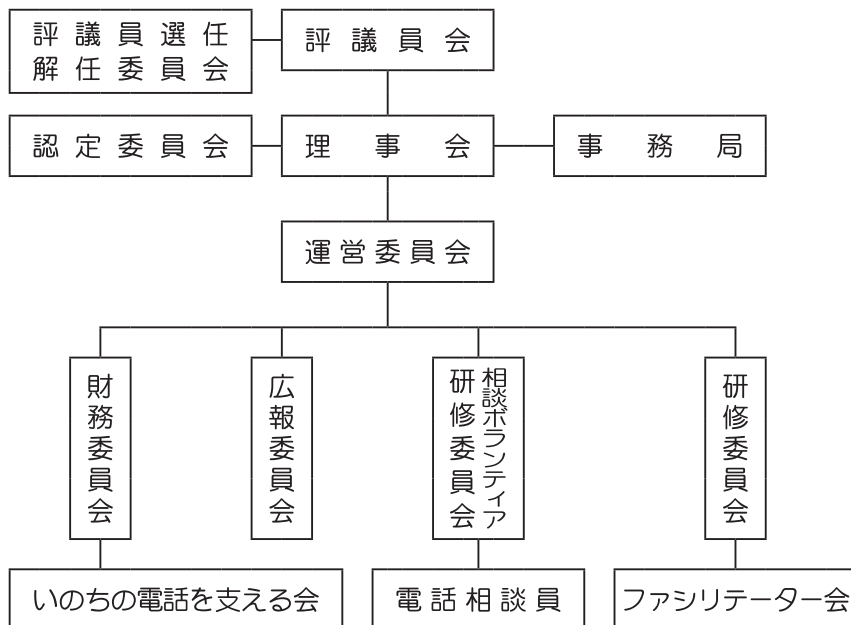
- ① 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上

V. 組織図 (2019年4月1日)



* 上記常設委員会の他に、必要により委員会を立ち上げる。

評議員・理事 2019年度名簿 (50音順)

2019年7月1日現在

評議員 内坂 徹 加藤恵美子 川俣 明美 鈴木 光信
 田玉 逸男 増田由喜子 丸山日出夫 吉川 和子
 渡辺 高之

理事長 山田 祐司
 副理事長 倉石 和明
 理事 島津 晃 清家 秋子 夏目 宏明 西澤 聖長
 百瀬 丘

監事 小根山 治夫 大谷 知明

VI. 2019年(令和元年)度事業計画

昨年の全国自殺者数は、1月18日内閣府発表速報値によると一昨年から542名減少して20,598人 長野県では17人減少して335人でした。

私たちは「自殺予防」をめざし、崩壊した家庭、理解してもらえない心の病、地域社会での人間関係等々の中から生じる、悩み、苦しみの声を聴き、一人ひとりのいのちの尊厳を大切にする働きを継続していきます。

1. 電話相談活動を実施する。
相談員の総力により、1日11時間、365日の電話相談業務を実施する。
ナビダイヤルによる相談も継続する。
2. 「自殺予防いのちの電話事業」を実施する。
毎月10日「自殺予防いのちの電話フリーダイヤル」を実施する。
3. 相談員研修を実施する。
22期生の初級研修(後期)を長野市内で実施する。
23期生の初級研修(前期)を長野市内で実施する。
相談員の継続研修を充実させ、相談員の資質の向上を図る。
4. 財政基盤の確立
「長野いのちの電話を支える会」への入会者増を図り、資金協力者を得る。
5. 普及啓発活動を行う
広報誌を年2回発行する。またホームページでの情報発信を行なう。
自殺予防の普及啓発活動として、市民公開講座等の開催を行なう。
6. 「地域における公益的な取り組み」への協力
・地域団体、行政等が取り組む「自殺対策」への参画
・「自死遺族支援事業」「未遂者支援」等実施に向けての情報収集を行う。
7. 各種委員会の開催と会員相互の交流促進
理事会、評議員会、事務局会、研修委員会、相談ボランティア委員会及び広報委員会等の定例開催により組織の充実と会員相互の交流の促進を図る。

以 上

Ⅶ. 2019年(令和元年)度予算

(単位 円)

勘 定 科 目		2018年度予算額	2019年度予算額	対前年度比	備 考
収 入	研修受講料	377,000	530,000	153,000	初級研修: 8名 継続研修: 70名
	寄附金	1,600,000	1,600,000	0	
	支える会費	2,760,000	2,700,000	-60,000	
	助成金	(2,518,000)	(2,860,000)	(342,000)	
	県助成金	860,000	860,000	0	研修費補助、相談電話費用補助
	県自殺対策強化事業補助金	1,000,000	1,000,000	0	自殺対策啓発事業
	赤い羽根共同募金配分事業	88,000	0	-88,000	
	市町村振興協会助成金	430,000	860,000	430,000	広報、研修事業補助
	日本のちの電話連盟	140,000	140,000	0	自殺予防いのちの電話
	雑収入	(40,300)	(40,300)	(0)	
	受取利息	300	300	0	
	ハザード売上等	40,000	40,000	0	バザー、その他
	事業活動収入計	7,295,300	7,730,300	435,000	
	支 出	人件費支出	(1,900,000)	(1,800,000)	(△ 100,000)
職員俸給		1,900,000	1,800,000	△ 100,000	事務局職員給与
事務費支出		(520,300)	(540,300)	(20,000)	
旅費交通費		20,000	20,000	0	役員会旅費補助
会議費		10,000	15,000	5,000	理事、評議員会他
事務用消耗品費		72,380	68,960	△ 3,420	
修繕費		41,580	50,000	8,420	修繕積立金、事務機器修理費
通信費		45,000	50,000	5,000	切手代
広報費		11,340	11,340	0	HP使用料
業務委託費		170,000	175,000	5,000	税理士報酬
支払手数料		25,000	25,000	0	送金手数料
事務用電話料		120,000	120,000	0	
雑費		5,000	5,000	0	
事業費支出		(3,735,000)	(3,735,000)	(0)	
事業用電話料		400,000	400,000	0	
旅費交通費		0	0	0	
消耗品費		25,000	25,000	0	
印刷製本費		280,000	280,000	0	広報誌、事業報告等
水道光熱費		230,000	230,000	0	
修繕費		180,000	180,000	0	コピー機メンテナンス他
通信費		120,000	110,000	△ 10,000	広報誌発送代他
支払手数料		25,000	25,000	0	郵貯寄付金振込手数料
賃借料		1,120,000	1,120,000	0	松本家賃、駐車場、マンション管理費
研修費(初級)		880,000	880,000	0	講師謝礼、ファシリ手当
研修費(継続)	440,000	440,000	0	会場費、研修費補助、消耗品他	
雑費	5,000	5,000	0		
フリーダイヤル	30,000	40,000	10,000		
地域自殺対策強化事業支出	(1,000,000)	(1,000,000)	0		
・普及啓発事業	1,000,000	1,000,000	(0)	講演会、広報活動	
分担金支出	(140,000)	(130,000)	△ 10,000		
分担費	140,000	130,000	(△ 10,000)		
事業活動支出計	7,295,300	7,205,300	△ 90,000		
事業活動資金収支差額	0	525,000			
に よ る 収 支	収入	事業活動資金収支差額より	0		
	支出	施設整備等収入計	0		
	支出	PC更改 松本ノート1、長野D TOP 2	0	525,000	
	施設整備等支出計	0	525,000		
	施設整備等資金収支差額	0	0		
に よ る 活 動	収入		0	0	
	収入	その他の活動等収入計	0	0	
	支出		0	0	
	支出	その他の活動等支出計	0	0	
	その他の活動資金収支差額	0	0		
予備費		1,000,000	1,000,000		
当期資金収支差額合計		-1,000,000	△ 1,000,000		

Ⅷ. 平成30年度にご支援頂いた皆様

☆長野いのちの電話を支える会

A (3,000円)	五十嵐 紀江 田中 高政 伏見 一	川俣 智洋 ナカエ (2口) 田淵 すみ子 古川 玲子	鶴田 多け子 元島 由紀子 (2口)	坂口 耕 (2口) 橋爪 長三 山崎 茂樹 (2口)	更級 伸彦 原山 仁美 (2口) 匿名 1名
B (5,000円)	殖栗 信夫 左治木 仁子 百瀬 丘	上田 光子 常田 徳子 (2口)	木藤 君江 (2口) 中島 麻子 渡辺 典子	小泉 博之 西村 久代 (2口)	小林 史郎 細野 光江
C (10,000円)	相澤病院 (2口) 小林 一義 田中内科医院 (2口) 八町 カヨ子 望月 航	浦野 行恵 島津 晃 田中 誠 平林 道子 横澤内科医院	柄澤 重登 (4口) 返町 賢治 塚田 良夫 (3口) 藤田 雅子 芳川 順一	北川原 健 武井 祥子 (2口) 中澤医院 宮原 志津子 若麻績 侑孝	小伊藤 裕子 田玉 逸男 西澤 聖長 (2口) 望月 正子 綿貫 隆夫
D (10,000円)	Rギャラリー 上田市医師会 ㈱シューマート (2口) 長野県医師会 長野赤十字病院 (一社)松本市医師会	㈱アスク 協栄電気興業㈱ 信州煙火工業 (株) (公社)長野県栄養士会 長野トヨタ自動車㈱	安曇野市医師会 (医)桂山会 赤川医院 正晃印刷㈱ (公社)長野県栄養士会 (医)芳州会 村井病院 (2口)	池田クリニック (医)コスモス (医)樹会 小林医院 長野県臨床心理士会	(株)井上 佐久総合病院 (2口) 長野證券株式会社 ㈱前田製作所
E (30,000円)	(一社) 更級医師会 轟医院 山田記念朝日病院	㈱システックス 長野県平和・人権・環境労働組合議	須高医師会 環状労働組合議	田中小児科医院 長野市医師会	千曲医師会 丸山産婦人科医院
F (50,000円)	長野信用金庫	㈱八十二銀行			
H (200,000円)	(医)愛和会愛和病院	栗田病院	(株)本久		
I (300,000円)	(医)愛和会愛和病院	栗田病院	(株)本久		

☆一般寄付
個人の部

あ 新井 一郎 有賀 厚江 石坂 和久・生実 五十嵐 紀江 市川 澄夫 一ノ瀬 久子 一之瀬 礼子 井出 幸子 井上 昌子 猪瀬 啓子 今井 順子 上原 和子 大草 薫 大森 久芳 小根山 治夫	か 笠原 忠夫 金木 美知子 香山 孝子 川俣 はるみ 木藤 君江 窪田 皓 小坂 健介 児玉 忠志 後藤 洋子 小林 敦子 小林 いく子 小林 万利子 小山 邦武 光代	さ 坂口 幸治 左治木 仁子 佐藤 豊子 川俣 公子 滋野 真眞 島津 窪田 清水 一夫 下神 喜久恵 白井 信子 鈴木 佳代 須山 澄江 清家 秋子	た 高沢 貞子 中堂 暁美 塚田 とめお 塚田 裕子 寺内 昭子 寺島 真知子 寺山 瑞穂 徳永 幸信 豊田 光子 な 中島 重治 夏目 宏明 西澤 聖長	は 原沢 美伊子 平林 裕子 平林 道子 藤澤 まさ江 藤原 幸恵 古内 みづほ 古川 由美子 穂苅 行貴 穂苅 紀雄 ま 真崎 恭子 増田 由喜子 松浦 敏雄 節子 間宮 淳子 丸山 恵津子	三田 コト 宮坂 塘 宮下 富子 宮島 とよ子 や 山崎 直木 山田 祐司 横田 徳子 吉原 与志子 わ 若麻績 侑孝 若山 由美子 和久井 輝夫 鷺沢 明 鷺塚 米子
--	--	---	--	---	--

団体の部

あ 安楽寺 上新参町教会 野の花会 上田腎臓クリニック エムティーエム オフィスマージャ か カトリック長野教会 福祉委員会 矯風会信州部会 (医)神津会 東急神津歯科 国際ソロプチミスト長野みすず 国際ソロプチミスト長野 小柳産業㈱	さ 善井医院 宗教法人日本基督教団 小諸教会 住吉耳鼻咽喉科医院 た 竹重病院 な 中澤医院 ㈱日商印刷代表取締役 日本キリスト教会 上田教会 日本キリスト教団長野教会婦人会 日本基督教団 信州教会 日本基督教団 須坂教会 日本基督教団 田園調布教会	は 日本基督教団 長野県教会婦人会 日本基督教団長野本郷教会 日本基督教団 松本教会 日本キリスト合同教会 屋代教会 日本基督教団松本筑摩野伝道所 日本聖公会中部教区長野聖教主教会女性のつどい (有)藤澤石材 藤澤良二郎 富士見高原教会 復活之キリスト 穂高教会 ま 松本ゾンクラブ 松本友の会
---	--	---

★ (医)愛和会愛和病院 自販機

★ 長野いのちの電話 長野、松本
相談ボラ委員会バザー、古書 売上金

いのちの電話は世界100ヶ国にあります

いのちの電話は1953年にロンドンで始まり、現在100ヶ国の1000を超える都市で活動中。日本では1971年東京で始まり、今日全国で50開局。



相談のための電話番号

長野 026-223-4343
松本 0263-29-1414

- 相談は無料です。秘密は守ります。
- 午前11時から午後10時まで受信。



なやみこころ
0570-783-556
午前10時～午後10時

この冊子は公益財団法人長野県市町村振興協会助成金によって制作されています。

発行日 2019年7月1日

TEL 026-225-1000

発行人 山田祐司

FAX 026-225-6139

編集人 社会福祉法人

〒380-0921 長野市栗田 857-1

長野いのちの電話事務局